

「夢」と「未来」の架け橋

コース選択だより



平成 27 年 4 月 22 日

満開だった桜も葉桜にかわりました。入学式から二週間、新入生たちも伊賀白鳳高校の制服に徐々になじんできたことと思います。年度の始まりは、不安や期待で複雑な面持ちの生徒たちがいっぱいいますが、自分なりに前へ進もうと一生懸命さも感じられます。さて、伊賀白鳳高校には、「産業技術基礎」という特色ある科目があります。これは、いずれ社会に出ていく生徒たちに産業の成り立ちを知ってもらうための科目です。その中で各専門科、コースに関する授業を体験し、夏休み前に科、コースを決定していきます。このたよりでは、「産業技術基礎」に関する授業内容の紹介や、実際に取り組んでいる生徒たちの姿をお伝えしていこうと思っています。

各科からの紹介



4月13日（月）、17日（金）の両日、各科からの紹介がありました。それぞれの学びが社会でどのような分野の産業を担っているのか。そしてその基礎を学ぶそれぞれの科、コースではどのようなことを勉強するのか、といったことを簡単に説明してもらいました。生徒たちはみんな先生方の話を一生懸命に聞き、メモを取っている姿もありました。これから始まる新しい科目「産業技術基礎」…しっかりと将来を見つめながら取り組んでいってほしいと思います。最終のコース希望は7月ですが、この機会にお子さんたちの希望コースについて、さらには将来について話し合ってみてください。

7学科13コース

機械科（機械工学）、電子機械科（ロボット・電気工学）

工芸デザイン科（インテリア・デザイン）

生物資源科（バイオサイエンス・生産ビジネス）

フードシステム科（フードサイエンス・パティシエ）

経営科（ビジネス・マネジメント）

ヒューマンサービス科（介護福祉・生活福祉）



各コースの詳しい学習内容等は、お子さんがお持ちの「産業技術基礎ノート」をご覧ください。